

# 八代市厚生会館のホール再開を求める陳情書

令和4年5月17日

八代市議会議長  
成松由紀夫 殿

八代市厚生会館のホール再開を求める会

代表 森精一

住所 八代市本町1-6-15

連絡先 090-1701-3353(事務局・櫻井力助)

0965-32-1168(森精一)

趣旨 八代市厚生会館のホール(劇場)を再開すること

理由 八代市厚生会館は、八代市民俗伝統芸能伝承館の建設に伴って休館していましたが、八代市は昨年春、広く市民の意見を募ることもなく突然、老朽化などによる改修に多額の費用がかかることを主な理由にして「ホール(劇場)としては再開しない」方針を発表しました。

しかし、八代市厚生会館は、世界的に著名な建築家がその建築思想の「出発点」として設計したという点で現代建築史において高い価値があるだけでなく、建設時に「八代市民に本物の文化芸術発信の拠点を」という崇高な思いが掲げられ、それに適した音響などの各種設備が施されています。国内外の演奏家・アーティストから高く評価され、そうした公演が市民の感性を磨き、市の文化レベル向上に大きく貢献してきました。

市民は「一時的な休館」と認識し、再開を待っていた中での方針発表でしたが、そうしたことから今も多くの市民がホールの再開と利活用を求めています。参考までに、市中心商店街や市文化協会、市民有志などが発起人となり、当会が進めていた「八代市厚生会館のホール再開を求める署名活動」では、5月8日現在で1万374筆の賛同署名が寄せられたことを付記しておきます。